

第22回全国障害者スポーツ大会サッカー競技 中国・四国ブロック予選会実施要綱

1. 目 的

この大会は、栃木県で開催される第22回全国障害者スポーツ大会サッカー競技の中国・四国ブロック代表を選出するものである。

2. 主 催

高知県、社会福祉法人高知県社会福祉協議会 高知県立障害者スポーツセンター

3. 共 催（予定）

公益財団法人日本パラスポーツ協会、一般社団法人日本知的障がい者スポーツ協会

4. 主 管（予定）

一般社団法人高知県サッカー協会

5. 競技運営協力（予定）

高知大学サッカー部

6. 協 力（予定）

高知県障がい者スポーツ指導者協議会

7. 後 援（予定）

日高村、公益財団法人高知県スポーツ協会、高知県教育委員会、
高知県知的障害者福祉協会、社会福祉法人高知県知的障害者育成会

8. 開 催 日

令和4年5月3日（火・祝）、4日（水・祝）

9. 会 場

日高村総合運動公園多目的グラウンド
〒781-2153
高知県高岡郡日高村本郷2670
TEL 0889-24-5735

10. 日 程（予定）

5月3日（火・祝）

選手団受付	11:00
開式通告	12:00
競技開始	12:30（1回戦）
	15:00（1回戦）
競技終了	17:00

5月4日（水・祝）

競技開始	9:00（準決勝）
	11:00（準決勝）
	13:30（決 勝）
競技終了	15:00
閉会通告	15:15

11. 競技規則

令和4年度公益財団法人日本障がい者スポーツ協会編「全国障害者スポーツ大会競技規則集」
及び令和4年度公益財団法人日本サッカー協会競技規則を準用する。

12. 参加資格

- (1) 参加チームは、中国・四国地区各県及び政令指定都市の代表チームとする。
- (2) 出場選手は、次の条件を両方満たす者とする。
 - ①令和4年4月1日現在13歳以上の知的障害者。
なお、「知的障害者」は、厚生事務次官通知（昭和48年9月27日厚生省発児第156）による療育手帳の交付を受けた者。あるいは、その取得の対象に準ずる障害のある者とする。
 - ②申し込み時に参加する都道府県・政令指定都市に現住所を有する者。
ただし、学校に通学している者及び施設に入所・通所している者は、その学校および施設の所在地の都道府県・指定都市でも参加できるものとする。

13. チーム編成

- (1) 1チームの構成は、監督1名、コーチ2名以内、選手18名以内とし、男女を問わない。
ただし、ベンチに入れるのは監督とコーチのほか、選手は16名以内とする。
- (2) コーチが選手を兼ねる場合は、選手名簿に登録されていなければ選手として出場できない。
この場合の選手の人数は、選手を兼ねるコーチを含む18名である。
怪我等の対応のため、トレーナー等の帯同があるチームは、1名までベンチに入ることを認める。ただし、医療知識があり、実際に施術が可能なものとしベンチに入る場合は、参加申込書に記載すること。

14. 競技運営

- (1) 組合せ抽選
組合せ抽選は、参加申込書とりまとめ後、監督者会議（4月24日）にてオンラインで行う。シードは第19回大会での優勝・準優勝チームとする。
- (2) 競技方法
 - ①参加チームによるトーナメント戦とし、3位決定戦及び交流戦は行わない。
 - ②試合時間は、ハーフタイム10分を挟んで前半各30分とする。
 - ③同点の場合は、ペナルティキック方式により勝敗を決定する。
 - ④決勝戦において同点の場合は、前半各5分の延長戦を行い、なお同点の場合はペナルティキック方式により勝敗を決定する。
 - ⑤試合球は、公益財団法人日本サッカー協会検定5号検定球を使用する。
 - ⑥マルチボールシステムを採用する。
 - ⑦選手の交代については、試合開始前に登録した5名の交代要員の中から5名までの交代が認められる。
 - ⑧テクニカルエリアを設ける。監督及びコーチは、その都度1名がテクニカルエリアから戦術的指示を選手に伝えることができる。指示を与えた後は直ちに所定の位置に戻る。監督及びコーチは、常にその中にとどまり、責任ある態度で行動する。
 - ⑨ペットボトルの共有は禁止する。飲水タイムを試合開始後15分で設ける。
 - ⑩試合前後の握手等のあいさつは行わない。
- (3) 招集
 - ①メンバー表は、試合ごとにマッチコーディネーションミーティング時に持参すること。
 - ②招集開始時間は原則として試合開始10分前とする。ただし、前の試合でペナルティキック方式により試合時間が延びた場合は、前の試合終了後10分後にキックオフとする。
- (4) 服装等
 - ①チームのフィールドプレーヤー、ゴールキーパーはそれぞれ正・副2組のユニフォームを持参し、背番号は1番から18番までの番号とする。
 - ②フィールドプレーヤーがゴールキーパーと交代するときは、それまで着ていたユニフォームと同じ背番号を使用する。その際、ユニフォームの用意がない時は、それまで着ていたユニフォームと違う背番号を着用しても構わない。

(5) その他

- ①代表者会議は、令和4年4月24日（日）14：00からオンラインにて行う。また代表者会議の場において申し合わせ事項を設けることができる。

※参加申込書のチーム代表者記入欄のメールアドレスに会議の案内を送りますので書き忘れの無いようにお願いします。

- ②各試合開始60分前にマッチコーディネーションミーティングを行う。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のためマッチコーディネーションミーティングを屋外で開催したり、開催を省略する場合がある。

- ③ベンチは、組合せ表番号が若いチームをグラウンドに向かって左側とする。

- ④ウォーミングアップは、基本的に練習会場で行うこと。

- ⑤新型コロナウイルス感染拡大防止のため、主催者においてコンディショニングルームは設置しない。

- ⑥別紙健康チェックシートを各日提出すること。

- ⑦試合及びウォーミングアップ以外においてはマスクを着用し、人との距離を十分に確保すること。

- ⑧各チームにおいて、消毒、除菌シート、体温計を持参すること。

- ⑨不明な点に関しては、大会事務局に問い合わせる。

※初日の第1試合のユニフォームについては、コロナウイルス感染拡大の観点から主催と当該チームにおいて事前に決定する。

15. 懲 罰

- ①本大会は、(公財)日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。

- ②大会規律委員会の委員長は、(一社)高知県サッカー協会規律・フェアプレー委員長とし、委員については大会委員長が決定する。

- ③本大会において、警告の累積が2回に及んだ選手は、次の1試合に出場できない。

- ④本大会において、退場処分を受けた者については、自動的に次の試合できず、それ以降の処置については、大会規律委員会で決定する。

16. 参 加 費

10,000円（1チーム）を当日、受付にて徴収いたします。

17. 申込み方法

別紙申込書に必要事項を記入し、証明書類¹⁾を添付のうえ、令和4年4月12日（火）までに大会事務局へ送付すること。（注：参加申込書に、行政担当者または各県障害者スポーツ協会の確認印をもらってください）

¹⁾証明書類：療育手帳の写し（療育手帳の写しが提出できない場合は、児童相談所・知的障害者更生相談所長の判定書の写し、もしくは在籍または卒業先の所属長による証明書）

＜記載内容＞

- ・証明年月日
- ・都道府県、指定都市名
- ・在籍（在学、通所、入所）または卒業（退所）の団体名
- ・在籍（在学、通所、入所）または卒業（退所）の所属長名（公印）
- ・対象選手に関する情報（氏名、性別、生年月日、当該年4月1日現在の年齢）
- ・証明文「療育手帳の取得の対象に準ずる障がいがあることを証明します」

※なお、宿泊、昼食が必要な場合は、各チームで手配してください。

【大会事務局】

〒781-0313 高知県高知市春野町内ノ谷1-1 高知県立障害者スポーツセンター

18. その他

- (1) 役員・選手変更については、監督会議までに「役員・選手変更用紙」にて申し込むこととする。
- (2) 競技中の事故・ケガ等については、応急処置以外主催者は責任を負わない。なお、傷害保険の加入については、主催者において行う。
- (3) 自然災害、コロナウイルス感染拡大等を理由として予選会を中止した場合の順位決定方法は、下記のとおりとする。

① 全日程中止の場合

競技方法で定められた組合せに則り各チーム代表による抽選を行い、優勝チームを決定する。なお、状況によっては後日、各参加チーム代表者が集合（リモート抽選及び代理抽選を含む）し、抽選で優勝チームを決定する。

② 1日目競技実施し、2日目中止の場合

1日目に実施した結果に基づいて、2日目の中止分の試合を抽選とし、優勝チームを決定する。抽選方法は全日程中止の場合と同じ

③ 1日目競技が中止となったが、2日目競技実施できる場合

1回戦、準決勝のみを行い、決勝戦については、大会事務局が該当チームと試合日時等を調整のうえ別途実施し、優勝チームを決定する。なお、3位決定戦および交流試合は行わない。